

平成18年4月13日

ターボリナックス株式会社
株式会社メディア

ターボリナックスとメディア社、企業向けVoIPソリューションを新規開発 ～USEN、ライブドア提携による法人向けサービス初の協業～

株式会社ライブドア(本社:東京都港区、代表取締役:山崎徳之、以下ライブドア)の子会社、ターボリナックス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:矢野広一、以下ターボリナックス)と、株式会社USEN(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:宇野康秀、以下USEN)の子会社、株式会社メディア(本社:東京都港区、代表取締役社長:武林 聡、以下メディア社)は、法人向けVoIPソリューションの新規開発及び相互販売を行うことを発表いたします。

本件は、本年3月16日に発表された、USENとライブドアの提携を受けて行う、法人向けサービス分野での協業第一弾です。

具体的には、(1)ターボリナックスがIP-PBXソフトウェア「InfiniTalk」をベースに、メディア社向けのIP-PBXアプライアンス製品を4月中旬に開発します。(2)メディア社はこの新製品を法人向けIP電話サービス「MEDiA IP PHONE」の推奨端末として、5月中旬より販売開始いたします。(3)ターボリナックスは今後IP-PBXを自社販売する際に、メディア社のIP電話サービスを推奨・販売していきます。これにより両社は、お互いに優れたVoIP製品及びIP電話サービスを手に入れ、IP電話市場における強固な位置付けを確保します。

今回の新製品開発においては、特に中堅中小企業のお客様に絞って企画開発、価格設定しているのが特徴であり、従来では高価だったボイスメール等の機能を低価格で実現しております。

さらに、次期開発項目として、IP電話と業務アプリケーションとの連動によりCTIの実現やCRMツールの提供を予定しており、中堅中小企業向けの業務効率向上に貢献いたします。

今後は、この取り組みをUSENグループおよびライブドアグループ全体に広げ、さらなる相乗効果を追求して参ります。

【参考資料】

InfiniTalkについて

ターボリナックスが平成18年2月より販売を開始したLinuxベースIP-PBXソフトウェア。オープンソースソフトウェアである「Asterisk」を採用し、コストパフォーマンスに優れた製品。中小企業の構内電話交換機としてだけでなく、コールセンターなどの用途にも対応。

MEDiA IP PHONEについて

メディア社が平成17年7月より提供している中堅中小企業向けIP電話サービス。パソコン・社内ネットワーク・業務アプリケーションを連携させることで、お客様の業務効率や生産性の向上、コミュニケーションの活性化が図られ、中堅・中小企業の経営効率を向上させる。

メディア社について

社 名:株式会社メディア

代表者:代表取締役社長:武林聡

本 社:東京都港区赤坂2-17-22 赤坂ツインタワー本館12階

U R L :<http://www.mediakk.com>

資本金:1202百万円

事業登録:全部認定事業者(旧第一種電気通信事業免許 平成13年3月21日取得済)

事業内容:電気通信事業及び付帯する事業

< 報道関係者お問合せ >

ターボリナックス株式会社 広報

TEL:03-5766-1660 press@turbolinux.co.jp

株式会社メディア 事業開発部

TEL:03-6820-0951 press@mediakk.com